

【久万高原町教育委員会より】
1月27日(火)に行われました明神地域コミュニティ・スクール説明会資料です。

地域の子どもは、地域で育てる コミュニティ・スクールを始めませんか！

コミュニティ・スクール (CS) ってなに？

学校と保護者、地域住民が「パートナー」となり、知恵を出し合って学校運営に関わる仕組みのことです。

目的 学校と地域の信頼を深め、子どもたちの健やかな成長を町全体で支えることを目指します。

背景 これまでの「学校にお任せ」から、「みんなで創る学校」へと一歩進みます。

どんなことをするの？ (3つの柱)



- 1. 知恵を出す** 学校の運営方針について話し合い、承認します。
- 2. 声を届ける** 学校の運営について、教育委員会や校長に意見を伝えます。
- 3. 力を貸す** 地域の方々がボランティア等で学校の教育活動をサポートします。

参加すると、どんな良い ことがあるの？

子どもたち 地域の多様な大人と触れ合うことで、社会性や郷土愛が育ちます。

地域 学校を核としたコミュニティが活性化し、地域の絆が強まります。

学校 地域の協力を得ることで、より充実した教育活動が可能になります。

私たちにできることから始めよう！

皆さんのちょっとした「得意」や「経験」が、子どもたちの未来を輝かせます。

久万高原町の
「学校運営協議会」
と「推進員」

学校運営協議会を
設置するまでの
手順

■ 学校を支える「学校運営協議会」

学校ごとに設置される、運営の話し合いの場です。

委員 保護者、地域住民、校長、教職員、学識経験者、推進員など 15 名以内で構成されます。

活動ルール

- ・原則、年 2 回以上の会議を開催します。
- ・委員には月額 1,000 円（年上限 4,000 円）の報酬が支払われます。
- ・任期は 1 年で、再任も可能です。
- ・活動で知った秘密を守る義務（守秘義務）があります。
- ・その地位を営利行為、政治活動、宗教活動などに利用してはなりません。

■ 学校と地域をつなぐ「地域学校協働活動推進員」

協議会で決まった方針を、実際のボランティア活動などにつなげる調整役です。

主な活動:

- ・学校の支援活動の企画や、ボランティアの参加を呼びかけます。
- ・地域と学校のパイプ役として情報を共有します。
- ・報酬: 1 時間あたり 1,200 円の謝金が支給されます（上限あり）。

■ 設置までの 5 ステップ（手順書）

- 1 意見聴取** 教育委員会が、学校・保護者・地域住民の意見を聴きます。
- 2 設置決定** 教育委員会が設置を決定し、学校へ通知します。
- 3 委員任命** 校長の推薦に基づき、教育委員会が任命します。
- 4 最初の会議** 校長が招集し、会長・副会長を選出します。
- 5 活動開始** 学校の運営方針を承認し、具体的な活動が始まります。

「委員になるのは難しそう…」という方も、まずはボランティアや行事へ参加してみてください。

■ お問い合わせ

久万高原町教育委員会（電話：21-0139） または 各小・中学校 事務局まで

【久万高原町教育委員会より】
1月27日(火)に行われました明神地域コミュニティ・スクール説明会資料です。

(地域学校協働活動推進員の業務について)

地域学校協働活動推進員とは？



学校協働活動推進員とは地域と学校をつなぐ「パイプ役」となる方です。

どんな人がなれるの？

- 地域において社会的信望がある方。
- 地域学校協働活動の推進に熱意と識見を持っている方。
- 校長の推薦を受け、教育委員会が委嘱します。

何をするの？

- 地域と学校の間での情報共有。
- 地域の教育課題解決のための連絡調整。
- 学校運営協議会との連携・調整。
- 地域住民による学校支援の企画や、ボランティアの参加促進。

任期と謝金:

- 任期は委嘱日からその年度の末日までです（再任も可能です。）
- 活動内容に応じて、規定の謝金（推進員：1時間あたり1,200円など）が支給されます。

守るべきルール

- **守秘義務**：職務上知り得た秘密を漏らしてはなりません。これは退任した後も同様です。

その他

- 推進員はコミュニティ・スクールを始める学校に配置されます。学校の職員室等に席を用意し、定期的に活動を行います。（例：毎週水曜日の午後4時間と行事参加など）
- 推進員及び推進員連絡会の庶務は、教育委員会事務局において処理します。

久万高原町教育委員会（電話：21-0139）